



第18回世界湖沼会議 WLC18 in Guanajuato, MEXICO

より良い社会に向けた湖沼の
ガバナンス・回復力・持続可能性
～Governance, Resilience and Sustainability of Lakes
for a Better Society～

2020年 11月9日（月）～14日（土）
グアナファト市・メキシコ

【主催】
グアナファト大学 / 公益財団法人国際湖沼環境委員会



www.worldlakeconference.ugto.mx



世界湖沼会議について

世界湖沼会議の歴史は、1984年に滋賀県の琵琶湖畔で開催された「世界湖沼環境会議（LECS'84）」に遡ります。この会議は、世界の湖沼管理における科学研究の貢献と促進を目的として開催されました。以来、世界湖沼会議は湖沼流域の持続可能な管理に関する意見や経験談を交換するために様々な分野からの参加者が集まるプラットフォームとして認識されており、これまでに米国、ハンガリー、中国、イタリア、アルゼンチン、デンマーク、ケニア、インド、インドネシア、そして日本で概ね2年に1度開催されてきました。2018年に茨城県で開催された第17回世界湖沼会議には、1,300人の学生と1,000人の外国人を含む約5,500人が参加し、関連イベントには43,000人が参加しました。

第18回世界湖沼会議の目的

地上にある水は、環境・政治・経済・財政・管理・技術・文化・社会などの変化による影響を受けています。湖における問題は地域での適切な管理によって解決される場合もあれば、更なるアクションが必要な場合もあります。2020年に、メキシコのグアナファト市で第18回世界湖沼会議（WLC18）が開催されます。この会議を通して生み出される知識や情報交換、経験は、ガバナンスや湖沼の回復力・持続可能性の向上に役立つでしょう。この会議は、湖沼管理における適切な行動を学び、知識を共有し、活動を推進する事に関心のある専門家・政策管理者・技術者・科学者・学生・住民団体が一堂に会する場を提供します。

グアナファト大学について

グアナファト大学（UG）は、約300年の歴史を誇る総合大学で、複数のキャンパスを有し、タイムズ紙の2019年度世界大学ランキングにおいて、メキシコの公立大学の中で4位、また国際的視点において2位にランク付けされました。UGは、芸術、健康科学、経済学、自然科学、社会及び人文科学、生命科学、工学の分野において、106の大学院プログラムと98の学部プログラムを有する主要な研究機関です。UGには、グアナファト州全域に4つのキャンパスがあり、13の学部と52の学科に合計28,047人の学生が在籍しています。また、UGハイスクールシステムには、グアナファト州の11会場において、15,241人の生徒が参加しています。UGには、メキシコ科学技術評議会（CONACyT）の国際研究者システムによって認められた



330 以上の研究所があり 528 人の研究者が在籍しています。そこでの研究は、知識の創造・管理・技術の継承のための理想的な環境を作り出しています。また UG は毎年、学部生及び大学院生向けの夏季研究プログラムを開催し、その質の高さは国際的に認められています。国際連携として UG は、35 ヶ国で 201 のパートナーと 326 の国際協定を結んでいます。学部、大学院ともにダブルデグリー（二重学位）プログラムを採用しています。

会議会場

グアナファトコンベンションセンター

Convention Center Guanajuato

Pueblito de Rocha, 36040 Guanajuato, Gto.

www.centrodeconvenciones.guanajuato.gob.mx

コンベンションセンターと州立講堂は、2 つの壮大な建物から成るバヒーオ地区随一の施設で、その規模は、会議から世界規模のショーまで全て一か所での開催が可能です。

開催実績の一部を挙げると、国際セルバンティーノフェスティバル、ショートフィルムプレゼンテーション、コンサート、演劇、フォーラム、会議、Oye ! Awards（メキシコ音楽業界の授賞式）などが行われています。

主要テーマ

科学と技術

- 流体力学と汚染物質の移動における数値シミュレーション
- 廃水処理
- 残留性有機汚染物質の除去技術
- 地表及び地下水の問題解決に向けての環境工学技術と環境技術
- その他の水源汚染問題



ガバナンス

- 政治
- 立法
- 財務管理

社会

- 文化と文学
- 人類学
- 宗教
- 住民参加
- 教育
- 人権
- 歴史

環境と健康

- 天然資源
- 生活の質
- ユリリア
- 気候変動
- 公共の福祉

経済

- 水質汚染の経済的影響の評価
- 湖に関連する生態系サービスの損失における経済的影響
- 資金調達



参加登録

重要日程

アブストラクト受付開始: 2020 年 2 月 3 日 (月)

総合受付開始: 2020 年 6 月 29 日 (月)

アブストラクト提出締切: 2020 年 6 月 29 日 (月) 24 時 (グリニッジ標準時間-6 時間)

アブストラクト選考結果通知: 2020 年 8 月 1 日 (土) までに全応募者に通知

登録区分と登録料

登録区分	通し参加 (単位: US ドル)			一日参加 (単位: US ドル)	
	早期	通常	当日	事前	当日
	6/29~9/6	9/7~10/31	11/7~11/13	6/29~10/31	11/7~11/13
先進国	350	400	450	85	100
途上国又はメキシコ国民及び国内勤務者	200	230	250	50	55
学生 (海外、現地、グアナファト大学の学生) 及びグアナファト州での勤務者、住民	135			30	
同伴親族	135			30	

* 先進国・途上国の定義は下記「World Bank Country and Lending Groups」に準じます。

<https://datahelpdesk.worldbank.org/knowledgebase/articles/906519-world-bank-country-and-lending-groups>

早期登録期間: 2020 年 6 月 29 日~9 月 6 日 15 時 (グリニッジ標準時間-6 時間)

通常登録期間: 2020 年 9 月 7 日~10 月 31 日 15 時 (グリニッジ標準時間-6 時間)

現地登録期間: 2020 年 11 月 7 日~13 日



登録料に含まれるもの

- 全体会議
- 各セッション
- 開会式・閉会式
- 会議プログラム内でのイベント
- 文化的催事
- パネル展示
- ウェルカムキット
- コーヒーブレイク

登録料に含まれないもの

- 歓迎宴会（ガラディナー）
- オプションalエクスカーション
- ランチ
- 個人の移動費



暫定プログラム

プログラム（予定）

日付	午前	午後	夜
11/9（月）	受付	分科会/ポスター発表	
	開会式		
	基調講演		
11/10（火）	受付	分科会/ポスター発表	文化交流行事
	会議		
11/11（水）	受付	オプションエクスカージョン	
		子供・学生ワークショップ	
		若手研究者向けプログラム	
		ポスター発表	
11/12（木）	受付	分科会/ポスター発表	歓迎宴会・授賞式
	会議		
11/13（金）	受付	分科会/ポスター発表	文化交流行事
	会議		
	閉会式		
11/14（土）	受付	オプションエクスカージョン	

日本語版作成：公益財団法人国際湖沼環境委員会

<https://www.ilec.or.jp/>

お問合せ（Email）：wlc18@ilec.or.jp

www.worldlakeconference.ugto.mx